

4/5 地域を心豊かにする美化・緑化活動に取り組む
第11回中部広域花と緑のまちづくりコンクール



中部広域市町村圏の快適な緑化環境づくりに寄与することを目的に実施する「第11回中部広域花と緑のまちづくりコンクール」の表彰式が沖縄市農研センターにて行われ、宜野湾市の「せせらぎシーサー通り会」が優秀賞に輝きました。同会は2019年に地域の声掛けによって結成。宮城眞光会長を中心に、年間を通してせせらぎ通りおよび周辺地域の美化に取り組んでいます。

4/5 温かいご支援ありがとうございます
ぎのわん歌謡友の会 寄附金贈呈式



ぎのわん歌謡友の会(吉川 勇会長)が、3/10に開催された「ぎのわん歌謡友の会チャリティー歌謡ショー」の収益金30万円を市社会福祉協議会(富川盛光会長)へ寄附しました。友の会は継続して寄附を行っており、今回で累計約800万円の寄附となります。会を代表して、実行委員の金城 美代子さんは「経済的に困っている子どもたちの学用品などに活用してほしいです」と話しました。

3/27 チーム一丸で勝ち取った27年ぶりの優勝!
宜野湾高校サッカー部県大会優勝・九州大会出場



宜野湾高校サッカー部の皆さんが市役所を訪れ「令和5年度沖縄新人選手権大会」にて、27年ぶりの優勝を果たし「第45回九州高校U-17サッカー大会」に出場したことを報告しました。主将の宮城太陽さんは「チームが一丸となり、優勝を勝ち取ることができました。今後も、九州大会という高いレベルで行う試合の中で得た経験を活かし、良い結果が残せるよう頑張っていきます」と抱負を語りました。

12/13 長きにわたり、芸術文化の保存・継承に寄与
宮城幸盛さん 令和5年度 沖縄県文化功労者受賞



芸術文化の振興および文化財の保護等に顕著な功績のあった個人・団体を表彰する「令和5年度沖縄県文化功労者」に、市出身の宮城幸盛さんが選ばれました。宮城さんは沖縄の伝統芸能である三線の普及・保存に携わり、琉球古典音楽野村流保存会の会長として古典音楽の保存・発展に寄与するほか、2007年には、宇宜野湾郷友会会長として宜野湾大綱引き66年ぶりの復活に関わるなど、地域文化の継承にご尽力されております。

4/8 大切な思いを沖縄の子どもたちの未来に
村田隆志さん遺贈寄附贈呈式



指定難病である筋萎縮性側索硬化症(ALS)に罹患し、昨年8月に亡くなられた故村田隆志様のご遺志を受け、宜野湾市および沖縄子ども未来プロジェクト(武富和彦代表)へ、それぞれ1,000万円の寄附と、移住を受託した高齢者向け住宅「願寿苑」への寄附金贈呈式が沖縄タイムス社にて行われました。

村田さんは兵庫県出身で、かねてからの夢であった沖縄移住を前に指定難病に罹患しましたが、周りの方々のサポートにより移住を実現。沖縄で子ども食堂を開く夢はかなわなかったものの、沖縄の子どもたちの食の支えになりたいとの思いから、寄附の運びとなりました。松川市長は「村田さまのご意志をしっかりと受け止め、市の子どものために役立ててまいります」と感謝しました。市では、今後、いただいた寄附をもとに基金を設立し、子どもの食に関わる事業に活用していきます。

3/27 温かいご支援ありがとうございます
中曽根さまより市育英会へ寄附金の贈呈



我如古在住の中曽根 昌一さんより故中曽根初枝さんの香典返しとして、市育英会へ10万円の寄附をいただきました。初枝さんは沖縄市立室川小学校校長等を歴任し、1993年度には、県の教育分野において、研究・実践に顕著な成果を上げた個人・団体を表彰する沖縄タイムス教育賞を受賞されております。昌一さんは「市の子どもの進学に役立てていただきたいです」と思いを話しました。

3/21 ボランティア活動で地域貢献・キャリア教育
宜野湾高校バザー売上金贈呈式



宜野湾高等学校において「宜野湾高校学園祭」の出店バザー収益金150,732円が、(一社)宜野湾子どもゲンキ食堂へ寄附されました。代表を務める又吉 茂さんは「子ども食堂では、食事支援をはじめ、利用する皆さんが楽しめるイベントも開催しています。食事をしたりイベントで楽しむ子どもたちは、皆良い笑顔をしています。皆さんもその笑顔の子どもたちを見に遊びに来てください」と感謝しました。同校では、日頃より地域と連携したボランティア活動を通して、地域へ貢献・還元する取り組みを行っています。

4/13 日本一早い夜空を彩る夏の風物詩!今年も開催!
JAL PRESENTS 第21回 琉球海炎祭開催



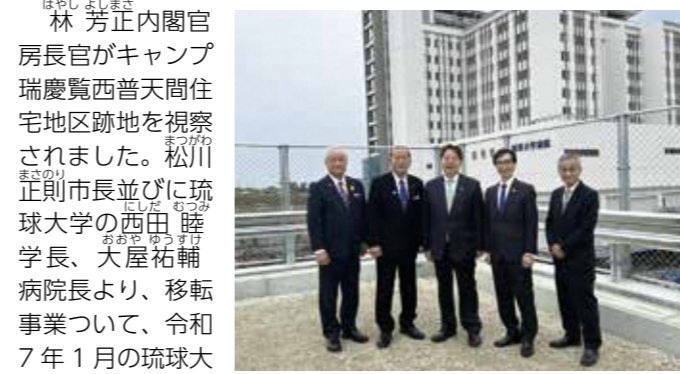
宜野湾海浜公園(宜野湾トロピカルビーチ)にて「JAL PRESENTS 第21回 琉球海炎祭」が開催されました。今年は天気にも恵まれ、暖かな気温のなか宜野湾の夜空に10,000発の大花火が、様々なジャンルの音楽と共に打ち上げられました。当日訪れた来場者約1万8000人のうち、約4800人は台湾や香港など海外からの来場者となっており、県外のみならず国外からも注目されるイベントとして広く親しまれております。

3/26 温かいご支援ありがとうございます
4/4 イースペースグループ、琉球海炎祭実行委員会
琉球海炎祭チケット贈呈式

「琉球海炎祭」の開催に伴い、3/26に協賛企業であるイースペースグループより、4/4に琉球海炎祭実行委員会より、それぞれ海炎祭入場チケットが贈呈されました。いただいたチケットは、市内の支援を必要とする子育て世帯や、市母子寡婦福祉会を通して市内のひとり親家族の皆さまに届けられました。



3/30 林芳正内閣官房長官
キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区跡地視察



林 芳正内閣官房長官がキャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区跡地を視察されました。松川 正則市長並びに琉球大学の西田 睦学長、大屋祐輔病院長より、移転事業について、令和7年1月の琉球大学病院開院、同年4月の医学部(西普天間キャンパス)開学予定等、進捗状況を説明しました。また、この移転を核とした沖縄健康医療拠点および周辺まちづくり整備などについて、引き続きの支援を求めました。

3/25 温かいご支援ありがとうございます
一般社団法人kokua 新入学用品寄贈式



(一社)kokua代表の名嘉真美奈子さんより「Amazon みんなで応援プログラム」を通じた、新入学用品を寄贈いただきました。同プログラムは、Amazonの「ほしい物リスト」を活用して、支援団体が一般の閲覧者から支援を募るシステムとなっており、名嘉真さんは「全国の方々から入学応援品をたくさんいただきました。ぜひ、支援を必要とする世帯にご活用ください」と述べました。